



夏休みが終わり、実りの2学期がスタートしました！

37日間の長い夏休みが終わり、8月26日(月)より2学期が始まりました。休み中に大きな事故もなく、元気な生徒の笑顔を見ることができ、大変うれしく思います。これもひとえに保護者の皆様や地域の方々のご協力とご支援の賜物と心から感謝申し上げます。

2学期がはじまり2週間が過ぎました。生徒の様子を見ますと、新たな目標に向かい1学期以上に生き生きと学校生活を送り、順調なスタートが切れたものと思います。今学期も「生徒一人一人を大切に」教育活動を展開してまいりますので、ご支援・ご協力をお願いいたします。

特に9月は、3年に一度の大運動会があります。統合前の最後の運動会となります。今年度は、各学年を紅組・白組の2グループに分けて実施いたします。現在種目を、生徒が企画しているところです。是非、地域の皆様のご参加をお待ちしています。詳細については、別紙の案内を参考にしてください。



また、8月31日(土)は、朝早くからクマ出没による生徒の安全確保のため、東中学校南門側道路周辺の林の除草作業のご協力ありがとうございました。町農林課の指示のもと、幸野地区のご協力を得て短時間で作業をすることができました。これで生徒の登下校の安全確保ができました。改めて、ご協力の御礼申し上げます。

学習旅行・1年生



7月11日(木)に、1年生は会津若松市に行き、会津の歴史や文化について学ぶ学習旅行を行いました。午前中は班別自主研修で鶴ヶ城や飯盛山、白虎隊記念館、新選組記念館などに行き、午後から県立博物館を見学しました。今回の学習旅行では、班の協力や時間の大切さに気づきました。2年後の修学旅行が楽しみです。

上級学校調べ・3年生



7月11日(木)に、3年生は上級学校の雰囲気や特徴を知ること、高校入試に向けての心構えを確かなものにするために、会津大学と会津ザベリオ学園高等学校に行きました。会津大学では大学の紹介を、DVDを鑑賞しながら講堂で説明していただきました。会津若松ザベリオ学園高等学校では、高校の特色や概要を説明していただき、授業参観や施設の見学をしました。生徒は、この体験を通して高校に行く目的を再認識したようです。

職場体験学習・2年生



7月10日(水)11日(木)の2日にかけて、2年生は職場体験学習を行いました。今年度は、町内を中心に6つの事業所(消防署、南ヶ丘牧場、猪苗代町役場、ひまわりこども園、ヨークベニマル、デニーズ)に受け入れていただきました。

生徒たちの礼状を見ますと、教室では経験できない、お客さまとのコミュニケーションや、品出しなどの業務をこなすことで、働くことの大変さや喜びについて、考えを深めることができたようです。

この体験をとおして、自分の将来の職業観や勤労観を考える際に生かして欲しいものです。保護者の皆様には送迎など大変お世話になりました。

第32回 青少年メッセージ



7月13日(土)に、町体験交流館(学びい)で青少年メッセージ2019「第32回 青少年の主張猪苗代大会」が行われました。

本校から瀧口蓮己さん(3年生)が出場しました。「みんなでつくる差別と暴力のない世界」というテーマで、LGBTに対してガールスカウトの実体験を踏まえて自分の考えを堂々と発表して、「優秀賞」を受賞しました。

被爆体験伝承講話



7月12日(金)に、PTAの総務部が中心となり、広島平和文化センターより被爆体験伝承者である、橘光生氏を招いて講話を実施しました。伝承者が受け継いだ被害者の体験と平和への思いや原爆被害の概要について話をいただきました。

大変暑い日でしたが、生徒の皆さんの感想より戦時下の様子を想像しながら、平和がいかに大切であるか改めて実感したようです。

歯科教室・1年生



9月3日(火)に、1年生の学活の時間に歯科教室を行いました。歯科衛生士の土屋美友紀先生が来校され、食生活とむし歯、歯肉炎のチェック、歯磨きの仕方を見直そうと歯頤染色液を使った歯ぐきのチェックなど、わ

かりやすい説明をしていただきました。生徒は歯の健康の大切さについて改めて知ることができました。

3校による生徒会交流会



7月29日(月)に、町内の中学校3校の生徒会役員が吾妻中学校に集まり、生徒会交流会が開かれました。令和4年度の統合に向けての取り組みで、昨年度に引き続き2回目の開催です。

今回は、グループを5つに分けて「統合のメリット・デメリット」などをテーマに意見交換をし、新聞にまとめました。

その後、吾妻中学校の生徒会役員により学区内の「達沢不動滝」の案内をしてもらいました。来年度のホスト校は、東中です。



合唱部・英語弁論部・駅伝部の活躍



8月23日(金)に、北会津地区小中学校の音楽祭が会津風雅堂で行われました。今年はオープン参加でしたが、「鷗(かもめ)」を合唱し、奨励賞を受賞しました。歌うことが好きな1年生2人、2年生8人、3年生3人の特設合唱部員です。昼休み時間や夏休みの受験勉強や常設部での練習と両立させながら、パート練習や学びいなかで練習に取り組んできました。大会当日は、プログラムの順番が1番でしたが、緊張しながらも各パートの声が出て、今までで最高の美しいハーモニーでした。

また、9月1日(日)には、野口英世アフリカ賞受賞者ご夫妻の野口記念館来館にあたり、猪苗代中学校の特設合唱部と一緒に「野口英世の歌」を生家の前で披露し歓迎いたしました。大きな声で素晴らしいハーモニーを奏でました。



8月28日(水)に、英語弁論大会が会津若松市文化センターで開かれました。暗唱の部に2年生の佐藤瑠吏さん(題名:「Tom Has to work on Saturday」)と渡部菜々子さん(題名:「Kiki's Delivery Service」)で出場しました。両名とも夏休みの練習成果を発揮することができ、堂々とした見事な発表でした。

9月5日(木)に、あいづ総合運動公園で全会津中体連駅伝競走大会に男女揃って出場しました。県大会を目標に、学校や町の運動公園で練習をしたり、本番に備えてコース試走を何度か行いました。大会当日は、自己のタイムを1秒でも縮めようと「タスキ」をつなぎ、粘り強い走りをしました。結果は、男子が7位(1時間01分02秒)女子が21位(49分43秒)でした。また、男子1区の佐藤真央君が9分14秒で区間1位でした。選手や応援の皆さんよく頑張りました。



職員紹介



2学期より出産・育休でお休みでした、養護教諭の喜古亜依が復帰しました。生徒の病気やけがの予防や処置、健康の増進に向けて指導していきますので、前任の成田沙絢同様、ご指導ご支援をお願いいたします。